



Tsuchiyu
土湯温泉



日本一の清流の川音と湯めぐりを楽しむ温泉郷。

1400年以上前から湯を濯ると云われるこの地は湯治場として人々を癒してきました。今ではその温泉の効能と発酵食の力で心身を美と健康に導く「いい醗つちゆ」事業を展開。地産米でどぶろくを作る「おららの酒BAR 醗蔵」や温泉熱を利用し納豆を作る「おららの温泉納豆ラボ」があり、足湯やカフェと共にまち歩きを楽しめます。また、温泉街から車で約30分の土湯峠温泉郷は絶景の秘湯です。

Takayu
高湯温泉



山奥に湧く、体を癒す硫黄の秘湯。

開湯から400年以上の歴史を誇り、山形県の白布、蔵王とともに「奥州三高湯」の一つに数えられてきた名湯。吾妻山の豊かな自然に抱かれた小さな温泉街は、開湯以来、自然の恵みに感謝して、ありのままのお湯を大切に守ってきました。高湯には湯量豊富な9つの源泉があり、地形の高低差を利用した自然流下による引き湯で、5軒の旅館と2軒の日帰り入浴施設の湯船に注がれています。



アクセス情報

自動車	仙台宮城IC	東北道(約50分)	福島飯坂IC	約10分	飯坂温泉
	山形上山IC	東北中央道(約1時間)	福島大笹生IC	約20分	高湯温泉
	新潟中央IC	東北道・磐越道(約2時間20分)	福島西IC	約15分	土湯温泉
	浦和IC	東北道(約2時間30分)			
電車・バス・タクシー	仙台駅	東北新幹線(20分)	福島交通飯坂線	約20分	飯坂温泉
	東京駅	東北新幹線(1時間30分)	福島交通バス・タクシー	約40分	高湯温泉
			福島交通バス・タクシー	約40分	土湯温泉

福島市三温泉地観光協会

飯坂温泉観光協会 | 土湯温泉観光協会 | 高湯温泉観光協会

福島市観光案内所 (JR福島駅西口2F)

TEL.024-531-6428 | 営業時間: 9:00~18:00(年中無休)

福島市観光ノート | <https://www.f-kankou.jp>

SNSもぜひご覧ください! | [fukushima_tourism](#) | 福島市観光ノート

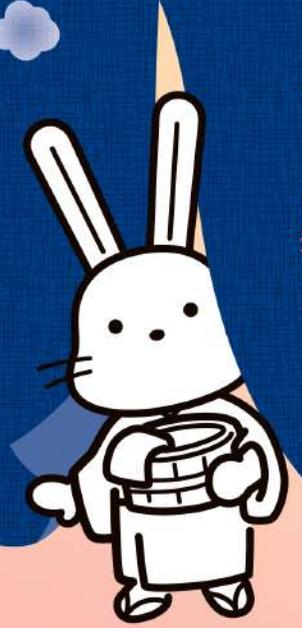
発行元: 福島市観光交流推進室 | 発行日: 2026年3月
※掲載内容は発行日時点の情報となります。最新の情報は各施設のHPやSNS等でご確認ください。

福島市温泉ガイド
飯坂温泉・土湯温泉・高湯温泉

ふくしま三名湯

Fukushima's Three Famous Onsen

Onsen



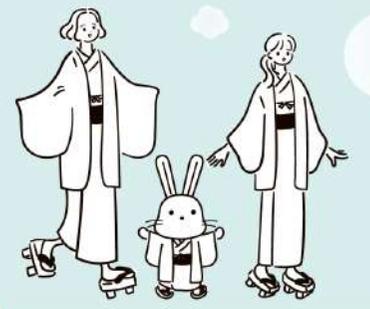
福島市

魅力まんさい!
くらべて、たのしみ
ふくしまの温泉。

美肌・癒し・レトロを楽しむ
「ふくしま三名湯」

忙しい毎日から少し離れて、自分をいたわる温泉旅へ。自然に癒されたい日も、街歩きを楽しみたい日も、気分に合わせて選べるのが「ふくしま三名湯」の魅力。

「飯坂温泉」「土湯温泉」「高湯温泉」それぞれ、個性がちがうお湯に浸かりながら、心と体が喜ぶご褒美時間を過ごしてみませんか?



Iizaka
飯坂温泉



温泉情緒も残す、熱くも優しい名湯。

松尾芭蕉も訪れたと伝わる歴史ある温泉地で、共同浴場文化が今も息づいています。飯坂のお湯は「熱い湯」として知られていますが、肌なじみがよく、みんなが楽しめる単純温泉は湯めめしにくく、肌がツルツルになると評判です。温泉街の中心の湯沢地区には温泉旅館が立ち並び、昔ながらの温泉情緒を満喫することができます。



ふくしま三名湯

三番勝負!

飯坂温泉・土湯温泉・高湯温泉。

どの温泉も個性や魅力がたくさんあります。

ふくしま自慢の「三名湯」を比べて、

あなたにピッタリの温泉を見つけてください。

温泉対決!

飯坂温泉



熱さを体感したいなら、迷わず飯坂温泉!あつ湯に浸かった後の爽快感は格別です。鱒湖湯や波来湯など、数ある共同浴場の温度は42~48℃。泉質は単純温泉またはアルカリ性単純温泉の低刺激で肌に優しいお湯。入りやすい温度の温泉もあり、赤ちゃんの温泉デビューにも選ばれる“親子三代で楽しめるお湯”として愛されています。

地元の方々に愛される8つの公衆浴場の湯口の温度を比較し番付にした「公衆浴場 熱さ番付」。

熱い温泉にチャレンジしてみてください!

土湯温泉



自家源泉がある施設が多く、泉質は肌に優しく天然保湿成分をサポートするメタケイ酸をたっぷり含んだ単純温泉で「美人の湯」と言われています。やや熱めで刺激が少なくトロリとした湯ざわりが魅力です。その他にも炭酸水素塩泉、さらには土湯峠温泉郷では白濁した単純硫黄泉など多様な泉質を楽しむことができます。

温泉街にある4つの無料足湯。散策しながら足湯めぐりをしてみるのもいいですよ!

高湯温泉



源泉かけ流しで強い硫黄成分を含む白濁したお湯は、酸性が強く肌の古い角質を落とし、湯上りはさらさら、スベスベのお肌に。温泉に浸かると、生き生きと肌が蘇る「よみがえりの湯」とも言われます。お湯にこだわりたい方にオススメです。

湯治場をイメージした共同浴場「あつたか湯」。木と岩を基調とした露天風呂で癒されて!

POINT

「あつ湯」は飯坂、「のんびり」の土湯、「にがり湯」なら高湯。泉質も温度も浸かる楽しみもそれぞれ。どのお湯もgood!



医王寺



歴史ある建物やお寺めぐりもおススメ!

中野不動尊



POINT

情緒ある街並みの飯坂や、古き良き温泉街が残る土湯、眼下に雄大な自然が広がる高湯。甲乙つけがたし!

ロケーション対決!

飯坂温泉



“昭和レトロ”を感じる温泉街と湯けむりが織りなす情緒ある風情が魅力。「飯坂」「はらへり坂」「極楽坂」「御荷越坂」など、48の坂道や路地に並ぶ建物はどこか懐かしさ、思わずカメラを向けたくくなります。夕暮れ時の街灯が旅情をぐっと高めてくれます。

鱒湖湯近辺の湯沢通りや波来湯から見る十綱橋の夜景はおススメのフォトスポット!

土湯温泉



磐梯朝日国立公園内にあり、大自然に囲まれた温泉街はどこを切り取ってもフォトジェニック。荒川沿いに立ち並ぶ温泉宿の風景は旅情たっぷり街を流れる清流に癒されます。また、土湯峠温泉郷は立ち上がる噴気を間近で見ることができ、秘湯感を楽しめます。

自然が目の前に広がり、新緑や紅葉のシーズンは絶好のビュースポット。

高湯温泉



吾妻連峰の中腹、標高約750mから見下ろす福島市の街地や早朝に現れる雲海、山々の雪景色はまさに絶景。夕方はやわらかな光に包まれ、写真に収めたくなる瞬間が何度も訪れます。硫黄の香り漂う白濁の湯気と山の緑が溶け合い、季節ごとに表情を変える大自然の中で浸る露天風呂は格別です。

温泉街から歩くこと約30分のところにある「高湯不動滝」。滝つぼまで30mの落差は迫力満点です。

紅葉もキレイ!

観光対決!

飯坂温泉



春には花ももの並木が街を彩り、飯坂温泉は一気に華やかな表情に。旧堀切邸などの歴史スポットをめぐれば、温泉地の奥深さも感じられます。温泉街に暮らす人々と触れ合えるのも飯坂ならではの「のんびり歩いてこそ味わえる魅力」です。

レトロな街並み、円盤餃子やラジウム玉子などの名物グルメ、おしゃれカフェなど個性あるお店がいっぱい。

土湯温泉



日本三大こけし発祥の地。こけしの絵付け体験ができる「土湯温泉観光交流センター 湯舞舞台」をスタートに温泉街を巡りながらカフェでひと休みのするのにおすすめです。また、温泉街から車で10分、自然豊かな女沼ではSUPやカヤック体験も楽しめます。

地熱発電で発生する冷却水を利用し養殖したエビの釣り体験や足湯カフェ、温泉たまごプリン専門店など楽しみがいっぱい!

高湯温泉



「日本のアリゾナ」とも称される磐梯吾妻スカイラインは、絶景のドライブコース。荒々しい火山景観と空の広がり是非日常感たっぷり。浄土平周辺では散策も楽しめ、温泉とセットで訪れば、心も体もリフレッシュできる王道ルートです。

高湯温泉街を見守る「温泉神社」や「薬師堂」に立ち寄りてみて!

